

ぬまっこ 号外

～ 笑顔 ～

令和6年8月23日

発行者

校長 三浦 了二

夏休み明け集会 校長の話

みなさん どんな夏休みを過ごしましたか。

今年の夏はオリンピックで、日本選手も大活躍しましたね。スケートボードの赤間選手や、卓球の張本選手など宮城県出身の選手もメダルを獲得しました。また、校長先生が印象に残っていることとして、最後の1秒や1回で勝負が決まることがたくさんあって、特にスケートボードの堀米選手は最後の1回で見事に技を決めて金メダルを取りました。「1%の可能性を最後まで信じた」というコメントがとても印象に残っています。諦めないで挑み続ける多くの選手に感動しました。

また、8月に入り、大きな地震や台風も続き、改めて災害への備えについて考えさせられました。2学期も沼小防災の日がありますが、みんなで安全についても確認していきましょう。

さて、1学期の後半が始まりましたが、高学年がよい手本となって生活習慣の「さ・し・す・せ・そ」を頑張って、沼部小学校をもっと素敵な学校にしていきたいと思います。

みんなが気持ちよく楽しい学校生活にするための「さしすせそ」

「さ」は「さわやかな挨拶」

「し」は「しずかな廊下」

「す」は「素早く行動」

「せ」は「せっせと掃除」

「そ」は「そろった下駄箱」です。

ぬまっ子のみんなはよくできていることがほとんどですが、もっとがんばれることもあると思います。ときどき生活を振り返り、この「さ・し・す・せ・そ」が当たりまえにできているか確認してみてください。

もうひとつ頑張してほしいことがあります。それは、「ありがとう」の気持ちをもつことです。ありがとうは「有り難い」からきた言葉です。つまり「あることがむずかしい」ことです。優しくしてもらったときみんなは感謝の気持ちをこめて「ありがとう」を言うと思います。何気ない行動も実は「あることは難しい」と思えば、気持ちのこもった「ありがとう」が言えます。ありがとうに限らず、人に物を頼むときの言葉使いなどにも気を付けるといいですね。やってもらって当たり前ではなく、あることが難しいことです。これからの学校生活、先生や友だちに対する言葉使いにも気を付けて行きましょう。

さあ、今日から1学期後半がはじまります。6年生は早速修学旅行があります。楽しい思い出を作るためにも、旅先でも、生活習慣の「さ・し・す・せ・そ」プラス「ありがとう」を頑張りましょう。また、9月20日には全校での加護坊山遠足があります。縦割り班で、励ましあってゴールを目指します。全員が無事ゴールできるよう、励ましあい、協力あって活動してほしいと思います。

まだまだ、暑い日が続きますが、熱中症には十分気を付けて、楽しい学校生活をスタートさせましょう。

1学期後半も頑張りましょう。